

## 第3回ワークショップでの意見

まとめ
◎駐車場の使い方
・駐車台数はできるだけ多くする。
◎1階の使い方
・観光客を意識した機能配置（歴史・観光資料など）し、観光案内所と連携する。
・高校生やビジネスの電車待ち利用が多い。ティーンズやビジネス支援の位置づけを再検討する。
◎2階の使い方
・キッチンスタジオの必要性、利用方法が不明瞭。
◎3階の使い方
・閉架図書の位置を再検討する。
・一般開架図書を充実する。
◎4階の使い方
・景色、採光が良く、静かなスペースなので、配置する機能を再検討する。
・4階は目的を持った人が使う、専門的なスペースが良い。

## 各班の個別意見

分類	意見	班
全体	下の階層はにぎやか、上の階層は静かな空間とする、学習室はさらに静かな空間。	2班
	屋上庭園がほしい。	2班
	音楽練習室は防音をしっかりする。	2班
	トイレは子どものセキュリティをよく考える。	3班
	音楽練習室はなぜここにあるのか。いらぬ。	3班
	各階にえんぱーくのようなフリースペースとしてテーブルを配置する。	4班
	各階を年代で分けるのではなく、いろんな世代が交流できる配置に。	4班
	ベビーカーがぶつからない通路幅。	4班
	ピアノ練習室など100～200人が入れるように。ドラム練習ができる部屋も。	4班
	パソコン室は、できるだけ小さいスペースで。	4班
	多目的室は大小ではなく、いくつかに分け各階に配置する。	5班
	パソコン室は、今の時代はスマートフォンなどがあるので、いらぬのでは。	5班
1階	図書館をイメージできるような閲覧席を配置	1班
	観光客を想定するなら郷土資料を1階に配置	1班
	多目的室は100人程度が集会できるように	1班
	荷解きもよく動線を考える。	1班
	1階は駐車場台数を確保したいので、できるだけ機能を入れない。ティーンズコーナーは目的によっては、1階でも良い。知らない本に気づいてもらえることも大切。	3班
	カフェからオープンガーデンの使い方もある。	3班
	雑誌は、1階は閲覧用、2階は貸出用という使い方もある。	3班
	1階には、民間棟の観光案内所と連携できる機能を。	4班
	1階は全部駐車場に。	4班

	利用者が多い。電車待ちで使えるスペースやくつろぎスペースで。	5班
	ティーンズやビジネス支援は1階に、コミックもあれば良い。	5班
	電光掲示板でJR時刻表や地域情報や安全情報も流す。	5班
	物産コーナーを置き新発田の土産を。地場産は食育コーナーとキッチンスタジオと連携する。	5班
	多目的室はイベントホールとし、天井を高く。1～2階としても良い。	5班
	行政棟のカフェは民間と競合しないように独自性を。コミュニティカフェなどがある。	5班
2階	こどもセンターは日当たりが良い場所に	1班
	キッチンスタジオに違和感を感じる。あまり大きいスペースはいらない、各地域にもあるので、そこをもっと有効利用を。	1班
	職員が動きやすいように動線を考える。また、サービスカウンターは中央に配置し、全体が見えやすい位置に。	1班
	子どもが料理しているのが外から見えるように。	2班
	キッチンスタジオは大人が対象ならいらない。	3班
	若いお母さんの意見が必要。	4班
	キッチンスタジオはいらない、入れるなら4階の方が良い。	4班
	一時預かりは和室とセットの配置が良い。	4班
	こどもセンターとキッチンスタジオを近くに配置し、道路に面したロケーションとする。	5班
3階	事務室と閉架書庫は北側に移す。	1班
	新刊は3階が良い。新刊は予約ですぐなくなるので、新着情報をしっかりお知らせする。	2班
	閉架書庫は4階でも良い、その分3階は一般図書スペースを充実する。	2班
4階	音楽練習室などは4階に。	1班
	4階は限られた人が使うスペース、3階を充実させる。閉架書庫を4階に配置し、中央に配置して周囲を回れるように。	3班
	4階は目的をもった人が利用する機能を集中する。	4班
	お酒が飲めるスペースがあれば良い。	4班
	静かなスペース、専門的な図書スペース	5班
その他	駐車場の管理方法はゲート式に。	1班
	新刊はネットで予約できるように。	2班
	ハローワークが休日の時にでもある程度の情報が見れる場所がほしい。	2班
	学習室は22時まで開く。	2班
	駅から濡れないように来たい。	2班
	エスカレーターは事故等の危険性も高いのでエレベーターにする。図書館部分は専用のエレベーターを配置し、全体で2か所程度あると良い。	2班
	駐車場はタワーパーキングが良いという意見があったが、こどもの利用が多く危険性が高いことから、この施設にはなじまない。	3班